

記入例

戸籍等証明書交付請求書（郵便請求用）

請求を行う方の住所（方書含む）・氏名・生年月日・電話番号等を記入して下さい。

平成24年03月30日

請求書を作成された日をご記入下さい。

請求者	郵便番号	〒581-0001	住所	大阪府八尾市本町1丁目1番1号		
	氏名	八尾市 太郎次郎		生年月日	明・大(昭)・平 11年 01月10日生	
	筆頭者との続柄	本人・配偶者・子・孫(父母) 祖父母・代理人[要委任状]・第三者[要疎明資料]・その他()				
	連絡先電話番号	(072) 924 -3881		自宅・携帯電話・勤務先		

下記の筆頭者から見た続柄に○をして下さい。(例：筆頭者が子で請求者が父の場合は「父母」)

連絡先電話番号

内容について連絡させていただく場合がありますので、必ず日中に連絡のとれる電話番号をご記入下さい。

本籍地	大阪府八尾市 本町一丁目1番		地番まで正確に記入して下さい
筆頭者氏名	八尾市 三四郎	生年月日	昭和36年 01月 11日
必要なもの (必要なものの項目の□欄にレ点等でチェックをし、必要通数を記入して下さい。抄本が必要な場合は、必要な方の氏名を記入して下さい。)	<input type="checkbox"/> 証明が必要な方の戸籍の内容(本籍地等)及び必要な証明書の通数をご記入ください。	(謄本) 員の証明	個人事項証明書(抄本) [戸籍に記載の一部の方の証明]
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在戸籍 (450円) [最新の戸籍]	通	⇒ 必要な方の氏名を記入して下さい ⇒ 八尾市 三四郎 1通
	<input type="checkbox"/> 除籍 (750円) [全員が消除(除籍)された戸籍]	通	個人事項証明(抄本)を必要とされる場合は、必ず必要な方の氏名をご記入下さい。 全員の証明が必要な場合は、全部事項証明を選択下さい。
	<input checked="" type="checkbox"/> 平成 [平成17年10月8日改製] 改製原戸籍(750円)	1通	
	<input type="checkbox"/> 昭和 [昭和30年代半ばに改製]		
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在附票 (300円)	通	八尾市 三四郎 1通
	<input type="checkbox"/> 平成 附票 (300円)	通	通
	<input type="checkbox"/> 附票 (300円)	通	通
<input type="checkbox"/> 独身証明書 (300円) [民法第732条に抵触しない事の証明]		通	
<input type="checkbox"/> 身分証明書[一般用] (600円) [一般用は成年被後見人・禁治産者・破産宣告の証明]		通	
2枚目の【別紙】を参考の上、具体的に記入して下さい。			「教員用は成年被後見人・禁治産者・破産宣告の証明」

使用目的 配偶者死亡による相続手続のため

証明書の提出先を具体的に記入して下さい。(不明な場合は、空欄でも構いません)

必要な事項等 三四郎が太郎次郎の五男である事の証明

※指定が無い場合は空欄でも構いません

提出所 ○○税務署

手数料 定額小為替(1500円)同封 返信切手(380円)同封 速達・特定記録(簡易書留)

必要な証明書を特定する情報になりますので、分かる範囲で具体的に記入して下さい。(特になければ、空欄でも構いません。)

提出内容(届) 提出地(市・区・町・村)

(市役所使用欄)

- ◎ 手数料分 同封いただいた手数料(定額小為替、普通為替)の合計金額を記入して下さい。
- ◎ 返信用封筒 同封いただいた封筒の合計金額を記入して下さい。(手数料の合計金額ではありません。)
- ◎ 請求できるのは原則戸籍に記載されている本人です。やむを得ない事情で請求される場合は、本人又はその戸籍に記載されている方からの委任状が必要です。
- ◎ 第三者が自己の権利の行使として本人等の場合は社員証の写し等も同封して下さい。
- ◎ 請求者の本人確認ができる書類(免許証、住民票等)を同封して下さい。
- ◎ 戸籍のさかのぼり(原戸籍や除籍など)の請求者自身の戸籍等)のコピーを同封して下さい。(直系親族の方のみ請求できます)

No.	
日付	
手数料	市役所で使用する欄になりますので、何も記入しないで下さい。
送料	